

〔掲示期間：令和7年6月6日～6月20日〕

アルプス農協管内農業技術者協議会

「中干し」は田植後4週間まで確実に ～適正な生育量への誘導～

中干しの効果

- ① 発根の促進、稻体の健全化
- ② 土壌内の有毒ガスの除去
- ③ 過剰分けつの発生抑制
- ④ 適正な葉色への誘導
- ⑤ 収穫時の地耐力の確保

令和7年産米
目標1等比率
94%以上！

中干し終了時は、圃場中央で
くるぶしが軽く沈む程度の
硬さとなるようにしましょう。

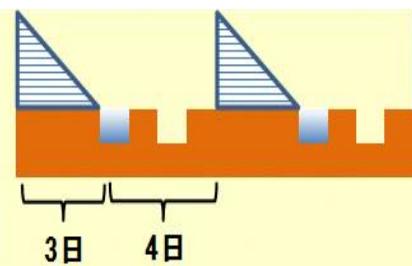


大きなヒビができるほど強く干すと、
根を傷めるとともに、基肥一発肥料の穂肥成分
が十分に吸収できないので、干し過ぎないように
しましょう。



中干し後から幼穂形成期までは “間断かん水”

間断かん水のイメージ図



間断かん水の方法

- ① 乾きやすい圃場：
入水⇒自然落水⇒2～3日落水
- ② 乾きにくい圃場：
入水⇒自然落水⇒4～5日落水

⚠ 中干しと間断かん水は
適期に行いましょう！ ⚡